

経営比較分析表

| 事業名 | | 自己資本構成比率 (%) | 水力発電所数 | | | |
|-----------------------|--------|---------------|-------------|---------|---|-----------|
| 法非通用 | 電気事業 | 該当数値なし | - | | | |
| ごみ発電所数 | 風力発電所数 | 太陽光発電所数 | その他発電所数 | | | |
| 料金契約終了年月日 | | F I T 適用終了年月日 | 電力小売事業実施の有無 | 売電先 | | |
| 平成29年6月30日 | | くりりん発電所 | 平成29年6月30日 | くりりん発電所 | 無 | 北海道電力株式会社 |
| 地域地消エネルギーへの寄与度 (%) ※1 | | | | | | |

※1 行政区域内の需要家に小売されたことが客観的に明らかであるものを計上。なお、この基本情報をもつて全ての地域地消エネルギーへの取り組みを評価するものではない。

| 年間発電電力量 (MWh) | H23 | H24 | H25 | H26 | H27 |
|---------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 水力発電 | - | - | - | - | - |
| ごみ発電 | 28,068 | 32,198 | 30,619 | 29,371 | 28,599 |
| 風力発電 | - | - | - | - | - |
| 太陽光発電 | - | - | - | - | - |
| 合計 | 28,068 | 32,198 | 30,619 | 29,371 | 28,599 |

| 年間電灯電力量収入 (千円) | F I T 以外 | F I T | 合計 |
|----------------|----------|---------|---------|
| | - | 222,598 | 222,598 |

剰余金の使途について (具体的な使用実績事業を記入してください)

次年度繰越金 9,154千円
(次年度の剰余利用施設維持管理経費の特定財源としている)

基金積立金 53,806千円
名称: 十勝環境総合事務組合くりりんセンター基金
目的: くりりんセンターの施設整備の費用に充てるため

一般会計への繰出し 107,611千円
目的: くりりんセンターの維持管理に要する経費の財源

分析書

1. 経営の状況について

- 当組合の剰余事業特別会計は廃棄物発電による剰余を活用した附帯事業である売電事業に関する特別会計です。
- 当組合では総発電量から施設の維持管理に要する自己消費分を除いた約60%の剰余電力を電力会社に販売し、その収入の一部を供託施設の整備や運転管理に要する経費を充当している一般会計に繰り入れていることから、経営分析にあたっては、それらの要素を考慮する必要があります。
- なお、供給原価が上昇傾向にあるのは、平成23年度から5か年をかけて、大規模な基幹設備の改良工事を実施したこと等によるものです。

北海道 十勝環境総合事務組合 (事業会計分)

| 業種・事業名 | 自己資本構成比率 (%) | 水力発電所数 | | | |
|-----------------------|--------------|---------------|-------------|---------|---|
| 法非通用 | 電気事業 | 該当数値なし | - | | |
| ごみ発電所数 | 風力発電所数 | 太陽光発電所数 | その他発電所数 | | |
| 料金契約終了年月日 | | F I T 適用終了年月日 | 電力小売事業実施の有無 | 売電先 | |
| 平成29年6月30日 | | くりりん発電所 | 平成29年6月30日 | くりりん発電所 | 無 |
| 地域地消エネルギーへの寄与度 (%) ※1 | | | | | |

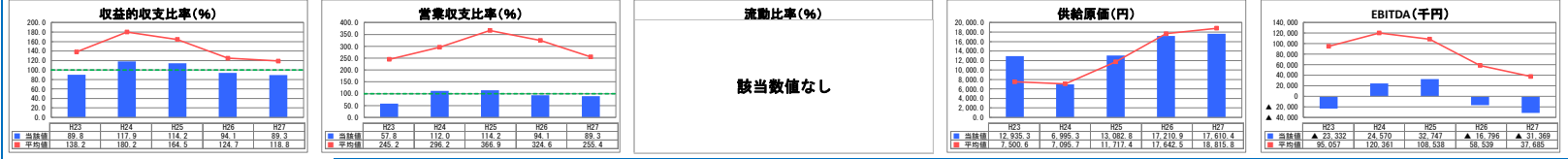
※1 行政区域内の需要家に小売されたことが客観的に明らかであるものを計上。なお、この基本情報をもつて全ての地域地消エネルギーへの取り組みを評価するものではない。

| 年間発電電力量 (MWh) | H23 | H24 | H25 | H26 | H27 |
|---------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 水力発電 | - | - | - | - | - |
| ごみ発電 | 28,068 | 32,198 | 30,619 | 29,371 | 28,599 |
| 風力発電 | - | - | - | - | - |
| 太陽光発電 | - | - | - | - | - |
| 合計 | 28,068 | 32,198 | 30,619 | 29,371 | 28,599 |

| 年間電灯電力量収入 (千円) | F I T 以外 | F I T | 合計 |
|----------------|----------|---------|---------|
| | - | 222,598 | 222,598 |

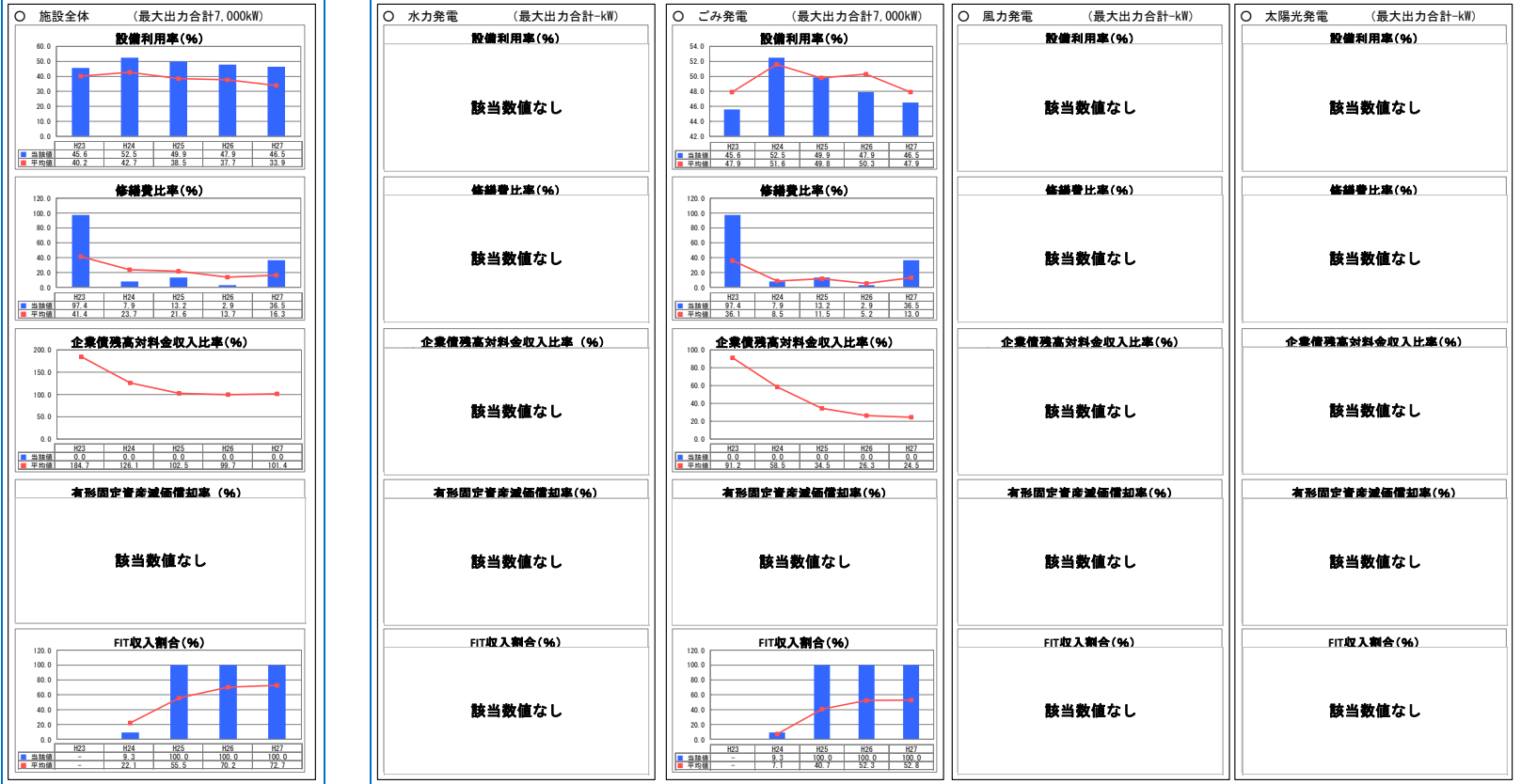
●電気事業全体

1. 経営の状況



●発電型式別

2. 経営のリスク



2. 経営のリスクについて

- 施設整備時に活用した企業債は平成21年度まで償還を終えていることから、企業債務高対料金収入比率は算出されません。
- 平成23年度の修繕費比率が他年度に比べ高く高いのは、5か年の大規模な基幹設備の改良工事を実施した初年度にあたるためです。
- なお、当該施設のF I T適用期間が終了した平成29年7月から一般競争入札により決定した事業者と売電契約を行い、収入の増加に向けて取り組んでおります。

全体総括

廃棄物発電収入で電気事業に要する費用を賄うことは不可能であると認識しておりますが、当組合としましては、引き続き、安定した発電による売電収入の確保に向けて取り組んでまいります。また、今後、現状把握・分析を行い、計画的な経営の取組みについて将来の見通しを踏まえた経営戦略の策定を検討してまいります。

※ 平成23年度から平成27年度における各指標の全国平均値は、当時の団体数を基に算出していますが、設備利用率及び修繕費比率、企業債務高対料金収入比率、FIT収入割合については、平成27年度の団体数を基に平均値を算出しています。